

ユーザーレポート

User Report

— 0の証明 —

株式会社アンコム

運送業ではないので不要かと思ったら時代が追いついてきた

弊社は地域のお客様からのご愛顧によって、40年以上にわたりゴミ処理事業を継続してまいりました。今後も公衆衛生を保全し、そして子どもたちが生きる未来の環境を守るという使命のもと、安定・安全・安心のゴミ処理サービスを提供し、より地域社会に無くてはならない企業を目指していきたくと考えています。

ご利用機器

- ALC-miniVIC



導入のきっかけ

会社として飲酒運転撲滅の取り組みが必要

アンコムのような一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業者は運送業の指定がなく、白ナンバーでも運用が可能です。ただ、今後運送業の取得を視野に入れた活動を行うにあたり、アルコールチェックは必須でした。それに加えて安全運転の徹底や自動車関連企業の顧客も多く、会社としての飲酒運転撲滅の取り組みが必要と考えていました。

導入から数年後に白ナンバーでもアルコールチェックが必須となり、会社としての取り組みは間違っていなかったと感じています。アルコールチェッカーの機材選定については可能な限り微量でも反応する機種であること、アルコールチェックを実施した証拠がデジタルデータとして残せることが条件でした。

当社で購入を決定した「ALC-miniVIC」はこの条件を満たしており、社長のOKが貰いやすい比較的安価な値段であったことも購入の決め手でした。実際に運用してみても簡単な操作、交換用ハンディユニットの注文・交換・返送が容易であること、年間保守契約も比較的安価であり、この機種を選んでよかったと思います。



製品導入による

飲酒好きな社員も含め、社員全員の心構えが大きく変わった

社員全員の飲酒に対する心構えが以前と比べて大きく変わったと感じています。当社では飲酒が好きな社員も昔ほどではありませんが、一定数在籍しています。そういった社員も飲酒の量を控えるようになったり、飲み終える時間を少し早くしたりするようになりました。以前は毎日飲酒をしていた社員も休日前日にしか飲酒をしなくなったそうで、健康診断の結果が特に何もしていないのに改善されたという嘘か本当か分からないような笑い話まで出ています(笑)



今後の展望

高い安全意識が根付くように活動を行っていききたい

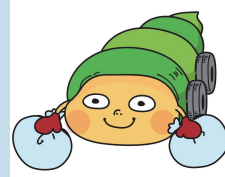
顧客や取引業者とアルコールチェックの運用や安全運転について情報交換をし、安心・安全な事業活動がより一層強化できるようにしていきたいです。廃棄物処理業というのは業界としても安全に対する意識が決して高くはないと思います。運送業者の方のお話等を参考にしつつ、高い安全意識が会社として根付くように活動を行っていききたいと思っています。アルコールチェックはその一環として社員の意識を変えることができたのでよかったと思っています。

業種としては昔から変わりませんが徹底した社員教育やDX化の推進による情報の共有、従業員や顧客・地域の方々にも安心安全と感じてもらえるような運転ができるように全社で取り組んでいます。アンコムのイメージキャラクター「たにじろう」を大胆に収集車に貼り付け、親しみやすいイメージを打ち出しています。SNSやWEBサイトでも情報を提供していますのでぜひご覧ください。「アンコム たにじろう」で検索だっ！

レポートのご協力

株式会社アンコム

総務部長 柴田 武文 様



住所: 〒446-0052 愛知県安城市福釜町尾山14番地
TEL: 0566-92-4060
URL: <https://ancom.jp/>